

とうべつ学園 学校だより

優しく強く

令和7年度 学校評価特別号 2026.2.3 (火)

- 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)
- 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)
- たくましい身体と心をはぐくむ (体)



23日(金)に新1年生の一日入学がありました。現1年生と明るく元気に交流しました。

学校評価「保護者アンケート」の結果について

11月中旬から下旬にかけて、とうべつ学園の学習活動について振り返る「保護者アンケート」のご協力をお願いしました。お忙しい中、ご回答をいただき、感謝申し上げます。結果がまとまりましたので報告いたします。紙面の都合上、概要のみの提示となっている部分がありますのでご了承ください。

いただいた評価やご意見を参考にして、改善すべきところは改善し、関係機関に働きかける必要があることは、意見・要望として伝えていきます。(校舎や設備関係などの教育委員会管轄になる意見・要望の一部はすでに報告済みです。)

引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

☆数値評価 (141 家庭回答)

※「よい_4」～「要改善_1」まで4段階+「わからない_0」の5段階評価

質問内容		4	3	2	1	0	平均値
1	学校は、危機管理意識を持ち、事故等の未然防止に努めている	39%	46.8%	4.3%	2.1%	7.8%	3.3
2	学校は、一人一人のよさを生かす学年・学級経営に努めている	31.9%	53.9%	5%	2.8%	6.4%	3.2
3	学校は、自己実現を図るキャリア教育や進路指導の充実に努めている	27%	45.4%	7.1%	2.1%	18.4%	3.2
4	学校は、確かな学力向上をめざし、学習指導の充実に努めている	38.3%	49.6%	5.7%	2.1%	4.3%	3.3
5	学校は、ICT機器を有効に活用し、学習指導の充実に努めている	39%	47.5%	3.5%	2.8%	7.1%	3.3
6	学校は、自主的・実践的な態度を育むために、体験的な学習の充実に努めている	40.4%	48.2%	6.4%	0%	5%	3.4
7	学校は、自他を大切にし、互いに認め支えあう教育の充実に努めている	26.2%	54.6%	7.8%	2.8%	8.5%	3.1
8	学校は、児童生徒の教育的ニーズに応じた教育の充実に努めている	31.2%	45.4%	7.1%	3.5%	12.8%	3.2

質問内容		4	3	2	1	0	平均値
9	学校は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめや不登校の防止・対応をしている	21.3%	46.1%	9.2%	5.7%	17.7%	3.0
10	学校は、保護者や地域の方に向けて適切な情報発信をすることや、教育活動に対して保護者や地域の方から意見や感想を聞くように努めている	34%	44%	9.2%	2.1%	10.6%	3.2
11	お子さんは、健康や安全に気を付けて、楽しく学校に通っている	55.3%	39.7%	2.1%	1.4%	1.4%	3.5
12	お子さんは、自分の役割に責任をもち、周りと協力しながら生活している	38.3%	53.9%	5.7%	1.4%	0.7%	3.3
13	お子さんは、これまでに学んだことをいかして、より良い学校生活を送ろうとしている	39%	52.5%	3.5%	2.1%	2.8%	3.3
14	お子さんは、進んで読書に取り組んでいる	20.6%	17%	38.3%	24.1%	0%	2.3
15	お子さんは、学校や家庭が決めたルールやマナーを守り正しくインターネット（タブレット）を使っている	26.2%	41.1%	21.3%	7.8%	3.5%	2.9
16	お子さんは、進んで地域の行事に参加している	23.4%	37.6%	24.8%	13.5%	0.7%	2.7

【数値評価の見解】

危機管理、学習指導、ICT機器の活用や体験的活動など、多数の項目で3.0以上の良い評価をいただきましたが、読書活動に対する本校の取り組みへの周知等に課題があることがわかりました。

また、インターネット利用、お子さんの地域への関心度に関わる評価に改善点が見られましたので、学年・学級と連携をさらに深め、適切な情報発信と取り組みの改善に努めてまいります。

☆記述評価（概要）

情報発信について

●『「インフルエンザ、溶連菌等」の感染症の発生の情報共有をしてほしい』

・感染症や疾病の流行状況等は、今後も適宜「ほけんだより」等でお知らせしていきます。

●「個人情報に関する対応の改善をしてほしい」

・各種名簿の適切な保管やICT端末利用におけるアクセス権限の制限など、個人情報の取扱いに細心の注意を払っていますが、ハード面での対策だけでなく、教職員一人ひとりの「意識」や「日常的な取り扱い」に、更なる緊張感と慎重さが求められていることを再認識しています。全教職員への研修（事例研究等）を実施するとともに、校内ガイドラインの見直し・更新を行い、情報の適切な管理と意識向上に努めています。

学習について

●「家庭に持ち帰ったタブレットの家庭での使用の在り方について、学校側でも検討してほしい」

・改めて学校でも「情報モラル教育」に留意してまいります。ご家庭におかれましても、この機会に「我が家のルール」をお子さんと一緒に話し合えるとよいと思います。指導等にお困りの際は、相談ください。

●「通知表の先生からのコメント記載を、従来に戻してほしい」

・日々の学習活動のお子さんの様子や良さ、頑張りを、機会を見つけて本人や保護者へ伝えることに留意しています。今年度から学期末における通知表の記載回数を変更しておりますが、お子さんの成長を支えていく体制に変化はありません。気になることや共有したいお子さんの姿がございましたら、面談希望をいただくことや、連絡帳等にてお聞かせください。

●「学校行事に時間をかけ、みんなで作り上げる良さを子どもが感じてほしい」

・学校行事は、仲間と協力し、一つの目標に向かって作り上げる経験になり、児童生徒の心に残る大切な学びになります。設定された授業時間の中で、児童生徒が主体的に試行錯誤する場を保障することで、「自律」や「協働」の力を育みたいと考えております。今後も、学校行事が児童生徒にとって密度の高い、充実したものとなるよう指導の在り方を工夫してまいります。

●「スキー学習の在り方を検討してほしい」

・スキー学習は、用具購入の負担等の経済的なご負担、練習の必要性なども念頭に置いてお願いする教育活動であると理解しています。当別町はスキー場が至近であり、当別町の自然に関わりながら安全な雪上活動の知識と技術を習得する、生活に根ざした学習機会であると考え、スキー学習を教育課程に位置付けております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

配慮について

●「人種や文化、成長等へさらに配慮してほしい」

・学校は、多様な背景を持つ児童生徒が9年間にわたって共に過ごす場所です。互いの違いを認め、補い合い、高め合う経験を積むことが、これからの時代を生きる子どもたちにとって必要であると考えております。今後も「多様性を包括」した教育活動の推進に留意してまいります。

いじめ、不登校について

●「いじめ・不登校問題に、引き続き取り組んでほしい」

・令和7年度を振り返り、学校ではこの課題を最重要事項と捉え、全教職員が情報を密に共有し、組織的な対応力を高めることに重点を置いております。今後も、いじめの未然防止や早期発見に資する情報収集と共有、児童生徒アンケート等、取組の組織化と精度向上に努め、児童・生徒一人ひとりの安心・安全な学校生活を実現できるよう、粘り強く取り組んでまいります。

● 「子ども間のトラブルの取扱い規準に、平等性がほしい」

・子ども間のトラブルは様々なケースがありますが、事案に真摯に向き合い、対応しています。加害・被害の取り扱いに不明瞭さがないように、また、児童生徒が安心安全に過ごせる環境を提供するために、北海道教育委員会が発行している児童生徒指導に関する各種ガイドライン等も活用しながら、迅速で適切な対応に留意いたします。

P T A活動について**● 「部活動応援のお米販売方法を工夫してほしい」**

・「個数制限による、家庭への広い購入機会の確保」というアイデアをいただきました。主催いただくP T A役員会、P T A財務委員会へ伝え、次回の運営方法の検討材料として共有させていただきます。

登下校について**● 「冬の登下校で保護者が送迎する際に、学校が示した場所以外での乗り降りが多く、再度の注意喚起をしてほしい」**

・凍結や積雪により路面状況が悪化する冬期間は、通常時以上に細心の注意が必要な時期です。そのような中で、指定場所以外での乗り降りが散見されることは、お子さんの安全を脅かすとともに、地域の方々へのご迷惑、さらには重大な交通事故を誘発することもある課題と認識しております。全家庭へ再徹底されるよう、安心安全メールや文書の発出を通じ、ルールの再遵守を求めます。送迎にはそれぞれの事情があると存じますが、「命を守る」という点において、全ての保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

その他、良い点についても多数ご記入いただきました ※一部抜粋

「学級・学年通信では、各クラスなどの教育活動の写真があって、子どもの様子がわかりやすく、有難いです。ここまで、ありがとうございました。」

「いつも丁寧に指導していただきありがとうございます。家庭では学校で学んだことに対してさらに知識を深めたいと意欲的です。意欲的に学ぼうとする機会を与えてくださり、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。」

「とても良い環境で学ぶことが出来ていると思うので、今後もこの良い環境を継続していただきたいです。」

「懇談会などでのお話や学校・学級だよりなどから、それぞれの先生方がご知見をもとに愛情をもって子どもたちに関わってくださっていることを感じます。日ごろのご指導に心より感謝申し上げます。」